

事件が起きたら どうするの？



～安全と安心を支える110番～

110番通報をすると、次のことを聞きます。落ち着いて、見たままを話してください。



通信指令室



千葉県内の110番通報は、警察本部の通信指令室につながり、通報を聞きながら同時に警察署やパトカーなどに無線で現場出動の手配をしています。

- ①事件ですか？
事故ですか？
(例) 車が人にぶつかりました。ひったくりです。
- ②それはいつですか？
(例) 〇時〇分ころです。今から〇分前くらいです。
- ③場所はどこですか？
(例) 〇市〇町〇丁目〇番です。〇〇小学校の近くです。
- ④どんな様子ですか？
(例) 1人がけがをしています。黒いバッグを盗られました。
- ⑤犯人は？
(例) 白い車で2人乗っています。男が走って駅の方に逃げました。
- ⑥あなたのお名前は？
(例) 名前、住所、電話番号「被害者です」「家族です」「友達です」など。

現場鑑識活動



犯罪の発生した現場で犯人を特定できる指紋や足跡などの証拠を探します。

警察犬による捜索



犯罪が発生して間がなく、現場ににおいが残っている場合は、警察犬を使って捜索します。

機動捜査



覆面パトカーで犯人の捜索をしたり、張り込みをしたりして犯人を捜します。

科学捜査



犯罪現場から集めた証拠品などが犯人と結びつくかを調べます。

聞き込み



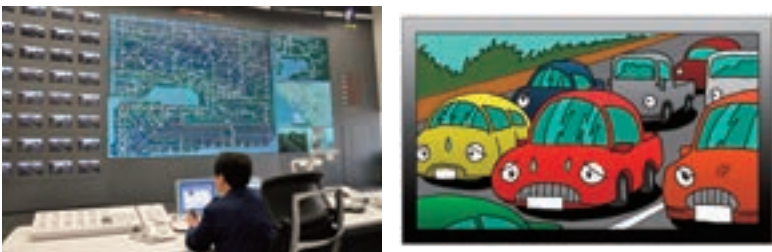
現場付近の家を訪問し、不審な人を見かけたり、不審な音を聞いたりしなかったか聞いて回ります。

解決!



犯人を発見すると、みんなで協力して逮捕します。

交通管制センターのお仕事



交通管制センターは、交通事故や道路の渋滞などの情報を集めてドライバーに伝えたり、信号機の青の時間をコントロールしたりして車の流れをスムーズにしています。

電話de詐欺から 家族を守ろう!



●電話de詐欺ってなに？

悪い人が家族や警察官、役所の人などのフリをして電話をかけてきて、お金やキャッシュカードをだまし取る犯罪です。

「電話でお金やキャッシュカードの話は詐欺！」

と覚えましょう。

●だまされないためには？

犯人は、人をだますことが得意なので、犯人と電話で話さないことが大切です。家にいるときでも、留守番電話にしておいたり、迷惑電話などをブロックする電話機を活用したりすれば、

だまされずにすみます。

犯人は、特におじいちゃん、おばあちゃんをねらっているので、教えてあげましょう。